

本日より開始！

～「逃げ遅れゼロ」を目指して～ 横浜市民防災センター風水害体験ツアー始動！

近年甚大な被害をもたらしている大雨や台風などによる風水害が発生しています。未然に被害から身を守るために、横浜市民防災センターでは『風水害体験ツアー』を新設します。

疑似体験や映像で風水害発生時の適切な行動を学ぶとともに、マイ・タイムライン作成を通じ、市民一人ひとりの適切な避難行動に繋げ、「逃げ遅れゼロ」を目指します。

風水害体験ツアー内容（60分）

【① 減災トレーニングルーム（15分）】

プロジェクションマッピングによる大雨、強風のリアルな体験ができます。

その場に合った身の安全を取れるか・・・・・・・・

適切な行動を自ら考え行動する事の大切さを知ることができます。



【② 風水害シアター（15分）】

いつ発生してもおかしくない大規模風水害から、自らを守る「自助」の意識の向上を目的とした映像を上映します。

近年横浜市にも甚大な被害をもたらしている風水害に、どのように備え、行動に移せば良いかを学ぶことができます。

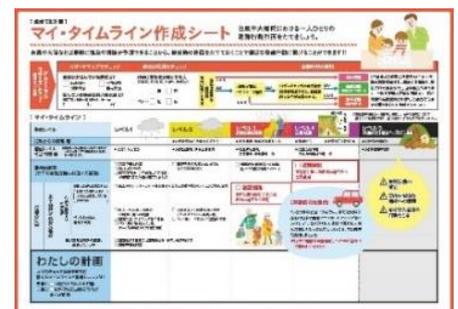


【③ マイ・タイムライン(※)作成体験（30分）】

台風などの風水害は事前に進路や規模が予測できます。

マイ・タイムラインを作成することで、いつ何をすればいいのか、適切な避難行動に繋げることができます。

※マイ・タイムラインとは、台風や大雨の水害等、これから起こるかもしれない災害に対し、一人ひとりの家族構成や地域環境に合わせて、あらかじめ時系列で整理した自分自身の避難行動計画のことです。



体験方法等

- ・予約が必要です。下記の「横浜市民防災センター受付ダイヤル」にて承っています。
- ・新型コロナウイルス感染症対策により、各回ツアー体験人数を15名程度に絞らせていただいています。(通常は30名)
- ・横浜市民防災センターでは「風水害体験ツアー」以外でも、現在下記のツアーをご案内しています。

☆地震・火災体験ツアー☆

- ・映像や実際の揺れを体験でき地震シミュレーターや消火器の取り扱い、煙からの避難の方法について学ぶことができます。



☆体験プログラム☆

- ・放水訓練など13種類のプログラムから災害時に役立つテクニックや知識を実際に体験しながら学ぶことができます。



Coming soon

風水害について学べるプログラムも令和2年度内に導入予定！

- ・体験プログラム
「DIG(災害図上訓練)」、「HUG(避難所運営ゲーム)」
- ・風水害体験 VR
岩崎学園横浜デジタルアーツと連携して製作中



横浜市民防災センター受付ダイヤル

TEL : 045-411-0119

時間 : 9:15~17:00

休館日 : 月曜日

(月曜日が祝日の場合は翌平日)

※取材を希望される方は、下記連絡先に事前連絡のうえご来館ください。

お問合せ先

消防局横浜市民防災センター所長 今山 徹 Tel 045-312-0119